

令和5年度 教育課程

令和5年2月1日
教務部

1 編成方針

- (1) 日本国文部科学省公示の学習指導要領に従う。
- (2) 児童生徒の実態に即した教育課程の編成をめざし、本校の教育目標が達成されるように努める。

学校教育目標

「自ら進んで学びとる子ども
礼儀正しく、思いやりのある子ども
心と体を鍛える子ども」

2 留意事項

- (1) 学校経営の重点
※別紙「令和5年度 学校経営方針」を参照。
- (2) 編成にあたって、次のことを基本とする。
 - ① 教科授業日数を年間35週（小学部第1学年は34週）以上とする。
 - ② 1単位時間は小学部45分、中学部50分として運用する。
 - ③ 児童生徒の在校時間は、月・金曜日7:30～14:35、火・木曜日7:30～15:35、水曜日7:30～13:35とする。
 - ④ 授業時数を確保するため、週単位時数を次の通りとする。

【全日コース】

<小学部> 1年生：31 2年生：31 3年生：31
4年生：31 5年生：31 6年生：31
<中学部> 1年生：31
2年生：31
3年生：31

【文化コース】

全学年：15

3 教育課程の編成

各学年の配当時数を次のようにし、指導計画を作成する。

(1段目：週あたりの標準時数<文部科学省>、2段目：年間の標準時数<文部科学省>、
3段目：本校の週あたりの時数)

(1) 小学部

	教 科										特別 の 教科 道徳	特活 学活	外国 語	総合的な学習		学校 裁量	総 計	
	国語	社会	算数	理科	生活	音楽	図工	体育	水泳	家庭				国際 理解	現地 理解			
1年 週 年 実週	9 306 9		4 136 4		3 102 3	2 68 2	2 68 2	2 2 2	1 102 1		1 34 1	1 34 1					6	25 850 31
2年 週 年 実週	9 315 9		5 175 5		3 105 3	2 70 2	2 70 2	2 2 2	1 105 1		1 35 1	1 35 1					5	26 910 31
3年 週 年 実週	7 245 7	2 70 2	5 175 5	2.6 90 3		1.7 60 2	1.7 60 2	2 2 2	1 105 1		1 35 1	1 35 1	1 35 1	1 70 1	1 1 1		2	28 980 31
4年 週 年 実週	7 245 7	2.6 90 3	5 175 5	3 105 3		1.7 60 2	1.7 60 2	2 2 2	1 105 1		1 35 1	1 35 1	1 35 1	1 70 1	1 1 1		1	29 1015 31
5年 週 年 実週	5 175 5	2.9 100 3	5 175 5	3 105 3		1.4 50 1.5	1.4 50 1.5	1.6 90 2	1 2 1	1.7 60 2	1 35 1	1 35 1	2 70 2	1 70 1	1 1 1		1	29 1015 31
6年 週 年 実週	5 175 5	3 105 3	5 175 5	3 105 3		1.4 50 1.5	1.4 50 1.5	1.6 90 2	1 2 1	1.6 55 2	1 35 1	1 35 1	2 70 2	1 70 1	1 1 1		1	29 1015 31

* 外国語及び外国語活動は、「英語」及び「英語活動」とする。

(2) 中学部

	教 科										特別 の 教科 道徳	特活 学活	総合的な学習		学校 裁量	総 計	
	国語	社会	数学	理科	英語	音楽	美術	体育	水泳	技家			国際 理解	現地 理解			
1年 週 年 実週	4 140 4	3 105 3	4 140 4	3 105 3	4 140 4	1.3 45 1.5	1.3 45 1.5	2 105 2	1 1 1	2 70 2	1 35 1	1 35 1	0.4 50 1	1 1 1		1	29 1015 31
2年 週 年 実週	4 140 4	3 105 3	3 105 3	4 140 4	4 140 4	1 35 1	1 35 1	2 105 2	1 1 1	2 70 2	1 35 1	1 35 1	1 70 1	1 1 1	2		29 1015 31
3年 週 年 実週	3 105 3	4 140 4	4 140 4	4 140 4	4 140 4	1 35 1	1 35 1	2 105 2	1 1 1	1 35 1	1 35 1	1 35 1	1 70 1	1 1 1	2		29 1015 31

4 編成上の留意事項

- (1) 第1校時始業までの時間を「全校朝の会」・「ボンジアタイム（朝学習）」・「委員会活動」とする。
- (2) 現地理解、国際理解の内容を通して、「総合的な学習の時間」とする。
- (3) 学校裁量の時間を活用し、小学部1・2年生でポルトガル語の学習を実施する。
- (4) 学活は週時程の中で同一時間に設定し、学校行事等の事前事後の取組などに用いる。
- (5) 委員会活動、クラブ活動は、本校の特性を生かし、全学年児童生徒を対象とする。

5 日本文化コースの運営

(1) 指導の重点

- ① 日本語運用能力の向上を図る。
- ② 日本や日本文化、さらには日本の学校生活についての理解を深めさせる。

(2) 教科指導

- ①国語（会話、書き方、作文など教科書教材を使った語彙指導も含む）
 - ・基礎国語：日本語の「話す」「聞く」「読む」「書く」ことに重点をおく。
 - ・中級国語：小学部該当学年との合同授業。国語科の指導計画に沿って指導する。
 - ・低学年（1年～4年）と、高学年（5年～中3）に分かれて授業を行う。
 - ・能力に応じて、全日コースの授業にも参加する。
- ②音楽、図工、体育（日本の学習指導要領に沿って指導する）
 - ・音楽、図工、体育は、低学年（1～4年）と、高学年（5、6年、中学部）に分かれて合同授業を行う。

(3) 運営上の留意事項

- 現地校が長期休業中のときは、全日コースの授業に参加することを認める。
ただし、学習内容は全日コースの学習内容とする。
- アラウラ（全校体育、委員会活動、クラブ活動）に全学年児童生徒が参加する。

(4) 各教科授業時数

	教 科					特活		総計
	国語	音楽	図工	体育	水泳	学活	アラウラ	
文化 週 低 年	6 210	2 70	2 70	2 70	1 35	1 35	1 35	15 525
文化 週 高 年	7 245	1.5 52.5	1.5 52.5	2 70	1 35	1 35	1 35	15 525

6 学期および休業日

(1) 学期

第1学期	4月1日～	7月31日（	4月11日～	7月14日）
第2学期	8月1日～	12月31日（	8月14日～	12月15日）
第3学期	1月1日～	3月31日（	1月8日～	3月14日）

(2) 休業日

- 土曜日・日曜日（学校行事などにより登校日もある）
- 振替休業日
 - 6月12日（月） 9月4日（月） 9月6日（水）
 - 9月18日（月） 2月13日（火）
- 長期休業日（年度により変更）
 - ・春季休業（学年始休業） 4月1日～ 4月10日
 - ・夏季休業 7月15日～ 8月13日
 - ・冬季休業 12月16日～ 1月7日
 - ・春季休業（年度末休業） 3月15日～ 3月31日

(3) その他の休日

4月 7日	PAIXÃO(聖金曜日)	11月 20日	黒人尊厳日
4月 9日	PASCOA(イースター)	12月 8日	NOSSA SENHORA CONCEICÃO (マナウス市守護聖母の日)
4月 21日	TIRADENTES(チラデントス記念日)		
5月 1日	メーデー	12月 20日	開校記念日
6月 8日	CORPUS CHRISTI(聖体祭)	12月 25日	ナタウ(クリスマス)
9月 5日	アマゾナス州創立記念日	1月 1日	元日
9月 7日	独立記念日	2月 12日	カーナバル
10月 12日	国家守護神の日	2月 14日	CINZAS(灰の水曜日)
10月 24日	マナウス市創立記念日	2月 23日	天皇誕生日
11月 2日	FINADOS(万霊節)		
11月 15日	共和制宣言記念日		

7 主な行事

- 4月～ 着任式・始業式・入学式、身体測定、内科歯科検診、避難訓練、参観日、PTA総会、学級懇談会
- 5月～ 参観授業期間、こどもの日相撲大会、第1回現地校交流、全校道徳①
- 6月～ 第42回大運動会、全日中学部定期テスト
- 7月～ 遠足、個人懇談、終業式
- 8月～ 始業式、身体測定、参観授業期間、全校道徳②
- 9月～ アマゾン体験学習、ミニ弁論大会、水泳記録会
- 10月～ 全日中学部定期テスト、日本文化コース継続審査
日本文化コース入学選考試験、第2回現地校交流、避難訓練
- 11月～ 第39回学習発表会、新入生保護者説明会(日本文化)、
第3回現地校交流、全日中学部期末テスト
- 12月～ 長距離走大会、個人懇談、新入生保護者説明会(全日)、終業式
- 1月～ 始業式、身体測定、交流の日、日本文化コース合同授業、日本文化コース修了式、日本文化コース新入生体験入学、参観日、PTA総会
- 2月～ 外国語発表会、避難訓練、全日中学部学年末テスト
- 3月～ 全日コース小学部・中学部卒業式・修了式・離任式